



平成22年9月8日

配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
魚沼記者会

国土交通省 長岡国道事務所の
記者発表資料です

本誌の投込みを持って解禁

音と振動でトンネルへの衝突事故を防止

湯沢町内を通る国道17号には5箇所トンネルがありますが、いずれも昭和30年代後半に完成した古いトンネルのため、幅が狭く、大型車がトンネルに衝突・接触する事故が後を絶ちません。

事故は車両を損傷するだけでなく、トンネル本体を損傷させるため、維持管理上、問題となっています。

このため、従来からトンネル入口に注意喚起の標識や反射板を設置する等の対策を実施していますが、事故の解消には至っていません。

そこで、この度、路面に凹凸を付け、車両が通行すると音と振動が発生する仕組みで事故を防ぐ工事を実施しますのでお知らせします。

なお、路肩に凹凸の部分ができますので、自転車等の二輪車で通行の際はご注意ください。

①対象トンネル 八木沢トンネル、萱付トンネル、船ヶ沢トンネル、二居トンネル

②工事の予定 9月10日(金)より、延べ3日程度

③期待する効果

外側線(白線ライン)の上を走行すると音と振動が発生し、運転手が進路を戻すことで衝突や接触事故を回避することを期待。

トンネルの損傷を減らすことにより、今後の損傷補修に係る維持管理費を縮減。

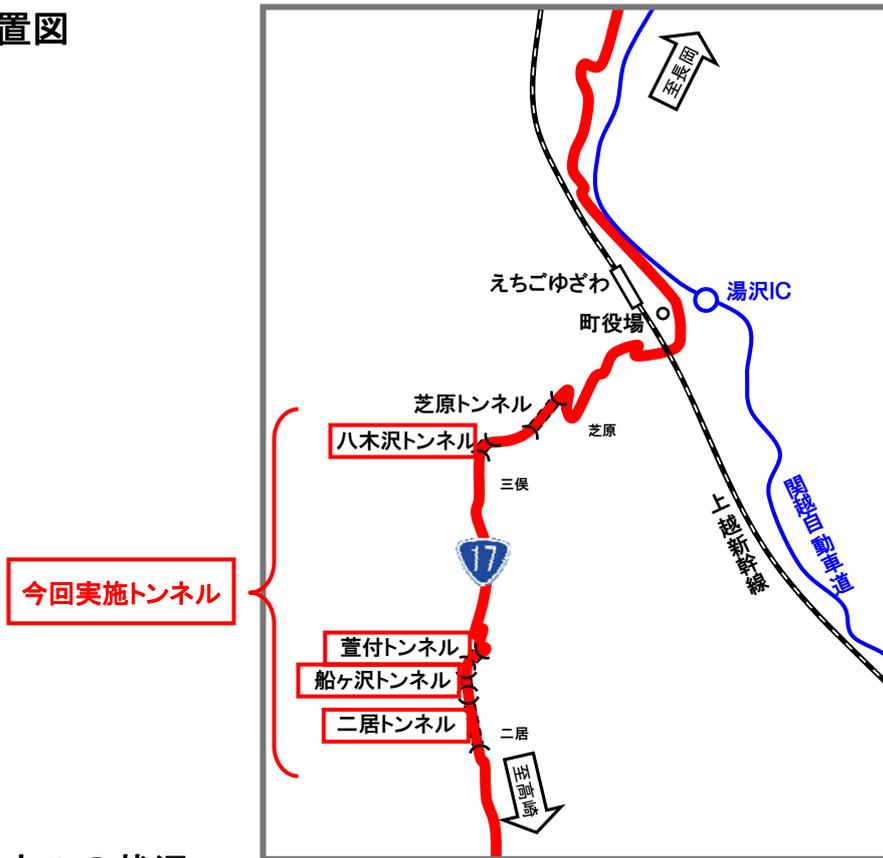
お問合せ先:

長岡国道事務所 副所長(管理) 相村 成一 (TEL) 0258-36-4551(代) 内線205

湯沢維持出張所長 澤山 雅則 (TEL) 025-784-1177(代)

パソコンはこちらからアクセスして下さい <http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

○位置図



○トンネルの状況



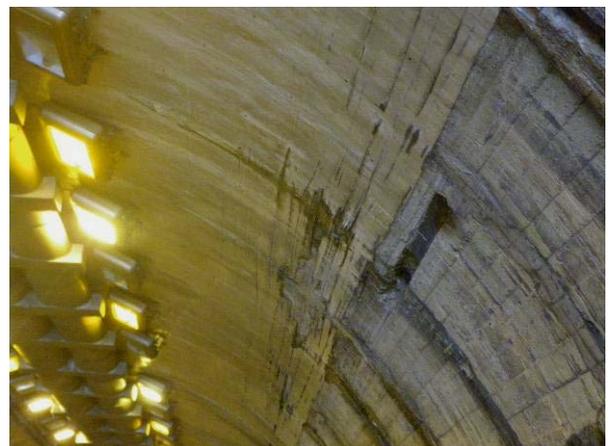
高さ制限と最大幅、注意喚起の標識



ぎりぎりで通行するトラック



トンネル入口のコンクリートが欠損



トンネルの壁に接触跡

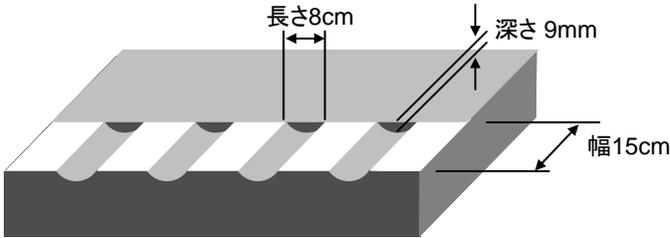
※ 写真は八木沢トンネル

○ 工事の概要

ランブルストリップス

トンネル入口にランブルストリップスを施工

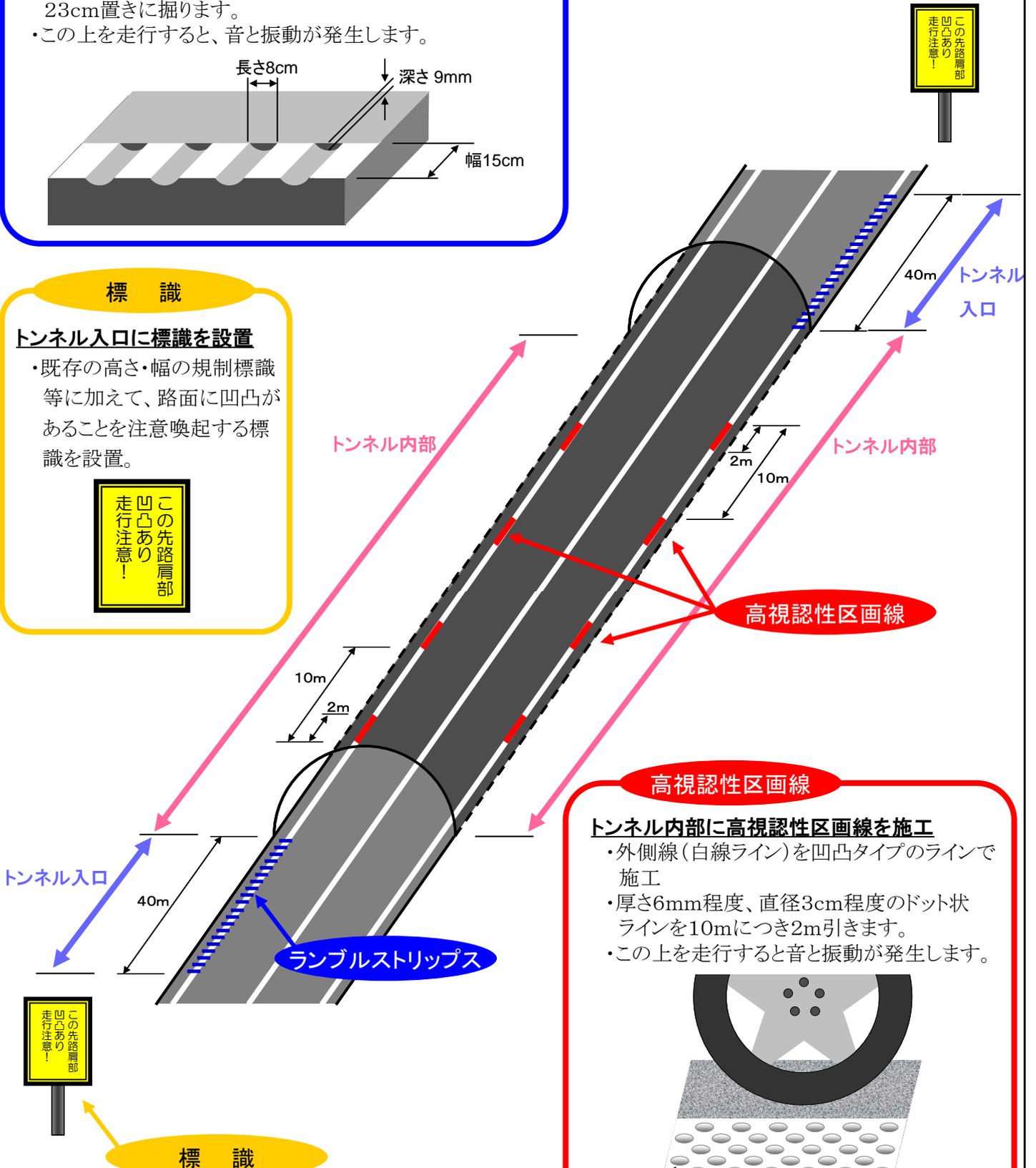
- ・入口手前40mの外側線(白線ライン)上に凹凸を設置
- ・たてよこ8cm×15cm 深さ9mmの半円状の溝を23cm置きに掘ります。
- ・この上を走行すると、音と振動が発生します。



標 識

トンネル入口に標識を設置

- ・既存の高さ・幅の規制標識等に加えて、路面に凹凸があることを注意喚起する標識を設置。



トンネル内部に高視認性区画線を施工

- ・外側線(白線ライン)を凹凸タイプのラインで施工
- ・厚さ6mm程度、直径3cm程度のドット状ラインを10mにつき2m引きます。
- ・この上を走行すると音と振動が発生します。

